元高3番街
あじさいの街
モトコータウン6
あじさいの街
毎日か
掘出市でーす!!
元町高架通商店街
レコード・CD
うさぎ

ゲスト

榮猿丸 俳人

安田謙一 ロック漫筆

Gabarito KOBE

神戸の街を巡って俳句を作る、吟行句会イベント。

ガバリとコウベ　2019.2.23(土)13:00〜　元町高架下エリア

「俳句」を通して神戸の魅力を再発見しませんか？

Gabarito KOBE

ガバリとコウベ

神戸の街を巡って俳句を作る、吟行（ぎんこう）句会（くかい）イベント。

【吟行】短歌や俳句の題材を得るために、特定の場所に出かけて、景色などを見てまわること。
【句会】皆が作った俳句を無記名で並べて、好きな句を選び合い、鑑賞する遊びのこと。

好評につき第二弾開催決定！

十七音の言葉で風景を切り取る俳句。俳句を作るために観察して歩けば、ふだんの暮らしでは目にとまらなかった街の様々な表情が見えてくるかもしれません。神戸に新たな視点をもたらしてくれる県外からの俳人ゲストと、ユニークな視点を持つ神戸在住のゲストをお招きし、「吟行（ぎんこう）句会（くかい）」を開催します。俳句経験の有無に関わらず、クリエイティブに遊びたいあなたのご参加をお待ちしています！

日時 ―― **二〇一九年二月二十三日（土）十三時～十九時** ※雨天決行・荒天時中止
場所 ―― **集合場所 JR神戸駅 北口ロータリー　選句・句会会場 KIITO 三階 三〇一**
ゲスト ―― **榮猿丸（俳人）／安田謙一（ロック漫筆）**
コーディネーター ―― **酒井匠（酒印）**
参加費 ―― **一、〇〇〇円**
定員 ―― **三〇名（事前申込制、先着）**
参加方法 ―― **KIITOホームページにてお申込みください。（一月二十二日（火）十四時から受付開始）**
主催 ―― **デザイン・クリエイティブセンター神戸、酒印**

※当日、俳句の指導は行いませんが、未経験の方には、事前に参考資料をお送りします。
※吟行はかなりの寒さが予想されます。各自しっかりと防寒対策をなさった上でご参加ください。

榮猿丸（さかえさるまる）
俳人

一九六八年、東京都北区生まれ。二〇〇〇年「澤俳句会」に入会、二〇一〇年より三年間『澤』編集長を務める。二〇一四年、句集『点滅』（ふらんす堂）により第五回田中裕明賞受賞。

安田謙一
ロック漫筆

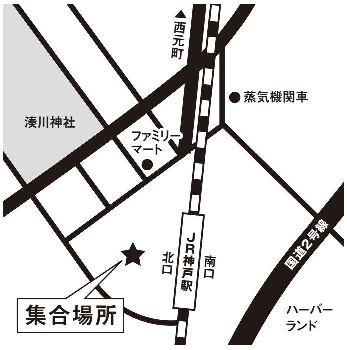
一九六二年、神戸市生まれ。音楽分野を中心に様々な媒体で執筆活動を行う。著書に『ピントがボケる音』（国書刊行会）、『なんとかとなんとかがいた なんとかズ』（プレスポップ）、『神戸、書いてどうなるのか』（ぴあ）など。

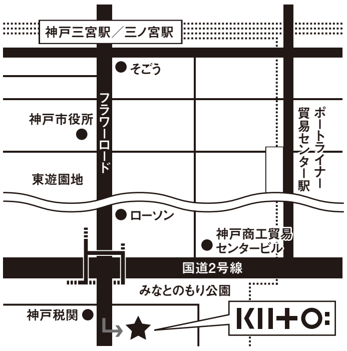
酒井匠（酒印）
イベントコーディネーター

一九八三年、東京生まれ。二〇一六年より神戸在住。中央区二宮の商店街、店舗等で「寂しいけれどなんだか居心地のいいこの街で、聴きたい音楽がある」をテーマとした音楽イベント「Ninomiya Music Lounge」を不定期開催中。ウェブサイト『real local』にて、神戸のライブ・クラブイベントを紹介する「神戸音楽カレンダー」月刊連載中。俳句同人「傍点」所属。

当日スケジュール（予定）

13:00 ―― JR神戸駅 北口ロータリーに集合
オリエンテーション
13:20【吟行】―― 元町高架下を散策。各自俳句を作っていただきます
15:30【投句】―― 作った俳句を提出。各自KIITOへ移動
16:30【選句】―― KIITOに集合。句の一覧を見て、好きな句を選んでいただきます
17:00【句会】―― ゲスト、コーディネーターを中心にトーク
19:00 ―― 終了





二〇一九年二月二十三日（土）十三時～、元町高架下にて。

お申し込み・お問い合わせ
デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）

http://kiito.jp TEL／078-325-2235 Email／event@kiito.jp

Gabaritoって？… 戦中から神戸に暮らし、小説『神戸』を記した俳人・西東三鬼の句「水枕ガバリと寒い海がある」より。